

秦野市手をつなぐ育成会会報

— 4 月号 —



平成 31 年
第 348 号

広報推進委員会
発行責任者：相原和枝
(連絡先：84-2241)

【 目 次 】

* 平成 30 年度 3 月定例理事会の報告	1
* 生活支援アンケート結果	2~3
* 講演会報告	4
* 高等部卒業お祝い・私の記録について	5
* 各委員会報告	6~8
* 各支部報告・編集後記	9~11

【 行 事 予 定 】

- * 4 月 6 日 (土) ◆ 4 月定例理事会(第 4 会議室)10:00~12:00
- * 4 月 13 日 (土) ◆ 幹事会(第 4 会議室)10:00~12:00
- * 4 月 14 日 (日) ◆ たけのこ学級開校式・父母会総会(本町公民館)9:30~
※年会費をお持ちください。
- * 4 月 20 日 (土) ◆ 拡大理事会(第 4 会議室)10:00~12:00
- * 4 月 23 日 (火) ◆ 神奈川県手をつなぐ育成会総会(かながわ県民センター)
- * 4 月 27 日(土) ◆ 平成 31 年度秦野市手をつなぐ育成会定期総会
(第 4 会議室)10:00~12:00
- * 5 月 11 日 (土) ◆ 5 月定例理事会(第 4 会議室)10:00~12:00
- * 5 月 12 日 (日) ◆ こうぼう山の会総会
- * 5 月 18 日 (土) ◆ 第 29 回 KMCT ユニオンピック『グランドゴルフ大会』
- * 5 月 19 日 (日) ◆ たけのこ学級(本町公民館)9:30~
- * 5 月 25~26 日 ◆ 商工まつりバザー(秦野文化会館)



《育成会ホームページ》

hadanoikuseikai.com

平成 31 年 3 月度 定例理事会報告

3 月 2 日(土)10:00~12:00 保健福祉センター第 4 会議室 [出席 24 名]

会長の挨拶	◇講演会ご苦勞様でした。分かり易いお話でした。アンケートは集計中です。4 月の総会に向けて書類の提出をお願いします。4 月の理事会でたたき台として提示します。(相原)
会報について	<p>【3 月号会報の説明】</p> <p>☆ フェスティバルの頑張っている子供たちの写真ご覧ください。(小山)</p> <p>【委員会報告】</p> <p>* 広報:施設見学は 5 月頃コスモス学園に行く予定です。(小山)</p> <p>* 災害対策:豆知識は同じ内容を繰り返しお知らせしていきます。(藤原)</p> <p>* 地域生活:3/12(火)委員会を開き、ぱれっと・はだので食事をします。(猪俣)</p> <p>* こうぼう山の会支援:4/7(日)のお花見は教養娯楽室に 9:30 集合 10:00 出発です。申し込み締め切りは 3/20(水)支部の支援員まで。(福島)</p> <p>【支部報告】</p> <p>* 南支部:3/10(日)支部反省会と食事をを行います。(宮内)</p> <p>東・西・北・本町・大根鶴巻支部→会報記載の通りです。</p>
野口氏講演会について	<p>◇4 月号に報告を掲載します。(山口)</p> <p>*子供たちにとって 1 番暮らし易いのは家だが、どれほどの支援が必要になるか。</p> <p>*施設の方達の参加が少なかったが、開催時期のためか。</p> <p>*秦野にある複数の施設を連携させるためのシステムが必要。短期入所の空き状況を把握してもらいたい。等の感想がありました。</p>
役員研修会について	<p>◇3/30(土) 参加者 20 名。食事場所:加賀家東京有明店</p> <p>◇参加費:10000 円 理事会で集金します。(相原)</p>
総会について	<p>《総会までの流れ》*3/29(金)資料提出</p> <p>*4/6(土)理事会:資料確認、31 年度新役員(案)提出</p> <p>*4/13(土)幹事会:各委員会決算確認、予算検討</p> <p>*4/20(土)拡大理事会</p> <p>《総会後の勉強会》サポートセンターはだの 山中啓子さん『成年後見制度について』</p> <p>《当日昼食》総会、勉強会の出席者対象にお弁当配布→各支部人数を 4/19(金)近藤さんに</p> <p>◇本日会員向けに総会のお知らせを配布しました。委任状は 4/10(水)までに支部長にお渡し下さい。年会費は総会当日に。(山口)</p>
第 5 期障害者福祉計画案について	◇365 日 24 時間の支援体制を要望します。(山口)
各委員会 31 年度の行事について	◇支部、委員会、本部、各施設の行事がぶつからないように、3/29(金)まで事業計画を検討します。(相原)
被災地支援について	<p>◇女川町復興支援住宅に行きます。</p> <p>◇おもちゃ等の寄付ありがとうございました。まだありましたら 3/7(木)までに団体事務室にお持ち下さい。お酒の紙バックも集めています。(山口)</p>
ま木について	<p>◇4 月から地域支援センターに移行します。「ともしびショップ ま木」</p> <p>◇育成会の行事の時にま木を使います。(相原)</p>
緊急時支援対策について	◇高齢者の方の「見守りキーホルダー」が無料で配布・登録されているが、障害者にも同様の物が望まれるので、行政に訴えて行く必要があります。(山口)
その他	*事務局会議:3/23(土)10:00~団体事務室 担当:委員会(災害対策)・支部(大根鶴巻)

広報推進委員会 黒川

安心・安全な暮らしの仕組み作りに向けたアンケート調査の結果

<< 考察 >>

秦野市手をつなぐ育成会

今回のアンケート結果は、配布数263枚、回収数212枚であり、回収率は80.6%でした。回収数を本人の年代別に分けると20代以下で70枚、30代で50名、40代で54枚、50代以上（年齢不詳含む）で38枚でした。

アンケート結果は年代別に以下の分類で集計した。

- ①地域生活に関する項目 . . . 以下に考察記載
- ②防災に関する項目 . . . 当会の災害対策委員会に展開
- ③成年後見に関する項目 . . . 総合福祉サポートセンターはだのに展開
- ④移動支援に関する項目 . . . 市障害福祉課に展開

※ アンケート集計結果は参考資料として添付。

【地域生活（基本項目）に関する結果】

男女比率は男性7割、女性3割で、各年代で同様な結果でした。

目中的活動状況は40代以下で6割の方が「通所」で「入所」は2割程度ですが、50代以上は「通所」が4割で「入所」が4割でした。夜間の状況は「在宅」で20代以下は9割、30代～40代は7割、50代以上は5割、「グループホーム」で20代以下は1割、30代で2割、40代で1割、50代以上は2割、「入所」で20代以下はほぼ無く、30代～40代で2割、50代以上は3割、年代が高くなるにつれ「入所」や「グループホーム」の利用が高い結果でした。

【地域生活（地域で安心・安全に暮らすために）に関する結果】

「短期入所の支給決定あり」は40代以下で6割、50代以上で4割あり、「利用したことがある」は20代以下で3割、30代で4割、40代で5割、50代以上で全てと年代が高くなると利用率も高い結果でした。

「主たる介護者」や「主たる介護者が病気等の他の介護者」の状況は30代以下で「両親」が担当が7割以上、40代で5割、50代以上で3割と減ってくる。特記として他の介護者が「居ない」との回答は40代以上で2割あり、緊急時対応が必要と想定される。

「薬の服用あり」も各年代ともに5割超であり、緊急時に医療との連携も必要不可欠である。

地域生活における不安は「行き場所、居場所が決まっていない」が各年代ともに多く「外出等のための必要な身近なサービスがない」が次いで多い。移動支援サービスについても地域課題と捉える必要がある。

介護者入院等不在時、本人の生活をどう考えるかは「残った家族や親戚で、本人の生活を見る」や「短期入所を利用する」が各年代ともに多く、家族や親戚で見れない場合の方策も検討しておく必要がある。

「短期入所を利用する」は各年代ともに3割おり、利用目的として、「緊急の時に困らないと思う」と「家族のリフレッシュ」が多い。日頃から緊急時に備えておく姿勢が伺える。

「短期入所を利用しない理由」は「本人が望まないから」が各年代ともに多い。少数意見であるが「入所施設から断られるから」があり、入所施設側の事情を確認しながら連携強化を図る必要性を感じる。利用者施設とを結ぶ役割として「ばれっと・はだの」も連携する必要がある。

「介護者亡き後の不安」は「生活環境の変化」が各年代ともに多い。その他意見として「財産管理や手続き」などに不安を感じており、後見人の必要性も出てきている。成年後見に関しては、必要性を感じている方が多くを占めるものの、「後見人への報酬支払が困難」との支障を感じている方が多い。後見人制度がわからないとの意見も多く、会員向けに成年後見に関して説明会を実施することを検討したい。

入所までの取り組みは体験して慣らしていく意見が多い。グループホームへの期待は関心が高いことがわかる。期待に向けた意見の詳細はアンケート結果を参照ください。

会報を読んでいる方は40代以下で9割、50代以上で6割であり、会員の関心の高さが伺える。色々な役立つ情報を発信しており、さらに多くの会員に読んで頂くよう継続して働きかける。ホームページに関しては開くためのツール（パソコン等）が無い方や認知度自体も低い開かれていない。もっと積極的にアピールしていきたい。

【総括】

親亡き後の不安は生活環境の変化が多くありました。本人が地域生活の中で安心・安全に暮らしていける環境作りを地域が担っていくこと、終の棲家として施設入所やグループホームを考えていること、そのためにこまめに短期入所で体験させることなど、ある程度先を見据えた施策を考えていることが結果より読み取れました。

時間をかけて少しずつ対応していくことと緊急時の対応と、どちらも大切なことでありいざという時に困らないシステム作りを実現するよう関係機関に働きかけてまいります。

以上

第3回地域生活支援講演会について

2月23日(土)社会福祉法人高水福祉会 統括部長の野口直樹氏を講師にお招きして地域生活支援講演会を実施しました。昨年度も高水福祉会 常務理事の丸山哲氏に第2回講演会で「誰もが活躍できる地域を創りましょう」と題しご講演頂き、今回はその第3回目で「地域で安心して暮らせるために」と題しご講演頂きました。参加者は会員及び関係者を含め総勢60名でした。

講演内容は、最初に最近の障がい福祉の流れや障がいに関する法律を用いて、本人の住居や生活がどうあるべきかをお話し頂きました。それによると、

- ・住みたい場所、暮らしたい場所は障がい者本人が選ぶ
- ・特定の生活は義務付けられず多様な生活が認められる

という概念に基づき北信圏域(2市2町3村)の取り組みを紹介頂きました。この概念で総合安心センター「はるかぜ」を創るきっかけであったと話されました。「はるかぜ」の機能は簡易に纏めると、入所施設の24h365日の途切れぬ支援(安心)を北信圏域全体に広げるものです。次に地域生活支援拠点の目的についてでしたが要約すると、地域生活継続の安心と地域移行の促進とのことです。但し、在宅生活を継続しているからといって地域移行・地域生活とは言わないとも言っており、とにかく画一的な支援ではなくもっと選択肢を創りたいと熱く語っていたのが印象的でした。

秦野市地域生活支援センター“ぱれっと・はだの”にとっても運営や方向性に大変参考となる内容でした。本人並びに保護者の高齢化を見据え、緊急支援体制の構築をどのように進めていけば良いかを秦野市特有の資源を活かした仕組みを考えていけるよう、会員の皆様とともに関係団体と連携して推進していきたいと思えます。

事務局 山口 浩



平成 30 年度高等部を卒業された皆さん

村上 未咲 さん 新井 あさひ さん
向山 光音 さん 井上 拓也 さん
黒澤 隼 さん 陶山 和真 さん

卒業おめでとう



☺☺☺ わたしの記録について ☺☺☺

昨年 皆様にわたしの記録をお配りしましたが、皆様活用していただいていますか。子どもの成長を節目に記録しておく、計画相談、年金支給等に活用できます。

親も高齢になり、子どもの小さい時の記憶が不鮮明になり、改めて子どもの生育歴を聞かれたときに、必死に記憶を辿るということありませんか。

私も今回今までの記録が必要な事項があり、わたしの記録を渡して読んでいただき計画相談をして頂きました。今回改めて読み返してみるとまだ追記しなければと思う所があり、これで良いはないと思いました。まだまだこれからも息子と一緒に記録に残しておく楽しい事を親子で体験しようと思います。

これは親が息子に残せる財産だと思います。

その手始めに・・・

今年も親子で阪神タイガースの応援に行くぞ！

相原

『委員会報告』



<広報推進委員会>

☆2月28日(木)「秦野市手をつなぐ育成会会報・3月号」の印刷および発行。

委員会では、学齢期終了後の進路について情報発信が出来たら…との意見が上がりました。そのような情報がありましたら随時お知らせいたします。

(小山)

★次回の印刷は5月9日(木)です。
お手伝い頂ける方は10時半頃、ボランティア室にお集まりください。

<災害対策委員会>

2016年12月より掲載を始めてから2年以上経過しています防災豆知識について、掲載を見落とした方やお忘れになった方もいるかと思っておりますので、第一回より繰り返し掲載する事と致しました。災害発生時に役に立つ情報です、頭の片隅にでも残しておいて下さい。

防災豆知識

覚えて下さい、災害時の声の伝言板「災害用災害ダイヤルの使い方」

(利用方法を事前に、体験利用できる機会が提供されています。)

(毎月1日、15日 00:00~24:00)

- 1.携帯電話、スマホ、家電話から「171」へダイヤル
- 2.録音または再生を選ぶ。[ガイダンス] こちらは災害用伝言ダイヤルセンターです。録音される方は1、再生される方は2、暗証番号を利用する録音は3、暗証番号を利用する再生は4をダイヤルして下さい。
- 3.被災地の方の電話番号を入力する。[ガイダンス] 被災地の方にはご自宅の電話番号を、または、連絡を取りたい被災地の方の電話番号を市外番からダイヤルして下さい
- 4.メッセージの録音 メッセージの再生
伝言ダイヤルセンターに接続後はガイダンスに沿って操作することで、伝言の録音再生が出来ます。

災害対策委員会の実施。

日時：3月17日(日) 10:00~12:00

場所：ハイツオータム101号室

議題：

- 1、年度活動報告書類の確認
- 2、次年度活動計画と予算案について

(藤原)



<地域生活支援委員会>

『委員会（反省会）』

- *日時 ; 3月12日(火) 10:00~12:00
- *場所 ; 「ばれっと・はだの」
- *参加人数 ; 13名 (清水副会長を含む)

この一年を振り返り委員会での活動をどう感じたか、また問題点は、etc. 話し合いをしていただきました。

- ◆まとまりが良く一つになって活動できたと思う。
- ◆雑談の中で暖かさを感じたり、学ぶところが多かった。
- ◆楽しみながら情報を得たり、勉強できた。
- ◆本人たちの障害が違うのに、みんな平等で親として安心したりリフレッシュ出来た。
- ◆ヤングマンクラブにかかわったり参加したりして継続は力なりを実感している。
- ◆本人が手術を受け親としては非常に不安で心配していたが手術後の経過もよく思っていたよりスムーズに普段の生活に戻っている。

話の内容は多方面に及びましたが、30年度の活動は概ね良好と受け取りました。

『ヤングマンクラブ』

- *日時 ; 3月23日(土) 13:30~15:00
- *場所 ; 保健福祉センター (多目的ホール)
- *指導者 ; 風間茂生氏
- *参加人数 ; 15名 (本人8名 介護者7名)

2月のヤングマンクラブがお休みだったので、久しぶりに柔軟体操、ウォーキング etc. をすると日頃いかに体を動かしていないか良く解ります (本人たちは楽々動いてるのに…)

(秋元)

<こうぼう山の会支援委員会>

活動報告

☆ 3月4日(月)、10:00~12:00、保健福祉センターで定例の支援委員会を開きました(参加者7名)。

2月に行われたこうぼう山の会新年カラオケ大会の反省をし、4月に予定されているお花見ハイキングについて打ち合わせをしました。

☆ 3月9日(土)、センター多目的ホールでこうぼう山の会の歌の練習がありました(参加者:本人13、指導者2、支援者6)。

この日は、5月12日(日)のこうぼう山の会総会コンサートで歌う曲を決め、早速練習に入りました。総会までの練習日は あと2回、多くの人の参加をお待ちしています。


(福島)



こうぼう山の会のお知らせです

こうぼう山の会よりお知らせ

- 1、4月7日(日)は、お花見ハイキングです。9:30に保健福祉センター教養娯楽室に集合してください。晴れたら、お弁当を持って近くの公園へハイキング。雨なら室内でゲーム等して楽しく過ごしましょう。
- 2、4月13日(土)、9:30~11:30、センター多目的ホールで、歌の練習をします。総会コンサートに向けての練習です。みなさんの参加をお待ちしています。
- 3、4月28日(日)、9:30~10:30、さかえちよう公園でおそうじボランティアをします。今年もまたみなさんの力で公園をきれいにしましょう。



露木芳弘

こうぼう山の会 露木芳弘氏 作成

春っていいね…そんな風に思える一日。
新しい何かが始まります。
…春って、いいものですね。(T.N)

《支部だより》

〈東支部〉

3月13日(水)定例会 イオン・フードコートにて 5名

○ 理事会報告 高水会野口氏講演会について

総会について他

○ 支部では 年間計画について

会員宅へ状況確認をしながら委任状&会費集めについて 等

3月13日(水)会計監査 17:00～ 会員宅にて 2名

◎次回の定例会は4月10日(水)10時～イオン・フードコートにて開く予定です。

お待ちしております☺

〈西支部〉

2月23日(土)保護福祉センター 研修会 支部より参加。

3月7日(木)支部バスレク 15名参加 南伊豆方面

*桜まつりとはいきませんでしたが、菜の花は綺麗でした。昼食は名物ひいな(雛)膳を頂き、帰路にめんたいパークによりました。車中が長くドライブという感じで、会員の皆さんは話に花が咲いていましたが、お土産を買う様な所にもっとゆっくり寄れたら良かったかな?と思うバスレクでした。

○ 総会に向けて資料作成

○ 総会出席参加呼び掛け

〈南支部〉

2月23日(土)高水会野口氏講演会 福祉センター 10:00～ 3名

3月10日(日)支部反省会&食事会 志津加 11:30～ 親子10名

○ 31年度の活動について ○ その他

3月12日(火)会員さんのお宅訪問

○ 総会資料の確認準備



〈北支部〉

2月20日(水) 社会福祉法人 進和学園見学 5名

*「はばたき進和」「しんわルネッサンス」「湘南リトルツリー」「サンメッセしんわ製パン直売所」を見学いたしました。広大な敷地のなかにある進和学園に驚きました。

「はばたき進和」では、高齢の方も若い利用者の方と一緒に過ごされている時間もあるとのこと、メリハリのある生活が大切なことと感じました。

「しんわルネッサンス」で作業をしている利用者さんが車の部品を作っていることを自覚し、安全性に責任感を持って仕事をされていることを伺いました。作業されている利用者さんの真剣なまなざしからも伝わってきました。

色々な工程があり、その作業に応じた治具を専門に作成する方もいらっしゃるとのことでした。仕事をするためのサポート体制がしっかりしていることで良い仕事につながっているのだと思いました。

「湘南リトルツリー」のお洒落なたたずまいに感動しパンケーキやフルーツサンドを堪能しました。『湘南みかんぱん』やドーナツなどを製造している方々のおすすめを聞きながら楽しくお買い物しました。一日を通して案内をしてくださった職員の方、各施設での丁寧な説明をいただきましたことに御礼申し上げます。

支部では、このような見学を来年度以降も企画していきたいと思います。

2月23日(土) 講演会 高水福祉会 野口氏 保健福祉センター 6名

3月14日(木) 支部定例会 保健福祉センター 7名

次回の支部会は、4月18日(木)北公民館音楽室 10時からです。

〈本町支部〉

2月21日(木)本町地区社協障害福祉対策部会打合せ ばれっと・はだの 11:30～ 1名

○ フライングディスク交流会は、6月30日(日)に社会福祉センターで開催予定です。

2月23日(土)講演会 社会福祉センター 4名

3月8日(金)支部定例会 ばれっと・はだの 地域活動室 11:30～ 4名

○ 総会の出欠確認と会費の集金

○ 来年度の支部活動の計画(バス旅行・交流会など)

◎4月の定例会は、4月23日(火)13:00～ ばれっと・はだの 地域活動室で行います。

皆様の参加をお待ちしています。



〈大根鶴巻支部〉

2月19日(火) 社協障害部会納会に参加 「ラポールセイカ」11:30~13:30 参加者 2名

2月23日(土) はるかぜ 野口直樹氏講演会

「地域で安心して暮らせるために」10:00~11:30 参加者 5名

3月7日(木) 定例会 大根公民館にて 10:00~11:30 参加者 11名

○ 理事会報告・来年度活動について

○ 例会終了後 イタリアンレストラン「クチーナ ジータ」にて会食

12:00~13:30 参加者 15名 和やかな雰囲気です。食事を楽しむことができました。

3月12日(火) 社協障害部会参加「おおねふれあい館」13:30~14:30 参加者 2名

◎4月の例会は4月11日(木) 10時から12時です。会場は大根公民館の予定です。

今回は和室を使用します。

◎5月の例会は5月16日(木) 10時から12時です。会場は未定です。

◎手をつなぐ育成会定期総会が 4月27日(土) 10時~12時に秦野市保健福祉センター第4会議室にて行われます。その後12時30分からサポートセンターはだの 山中啓子さんが講師となり成年後見制度の勉強会が開催されます。多数の方々の参加をお待ちしております。



〈編集後記〉

先日犬の散歩をしていたら、畑の脇にクローバーがたくさん生えていたので四つ葉のクローバーがないかなと眺めていたら、目があったように一つこちを向いているを見つけました。もっと探したかったのですが犬が行ってしまったので諦めました。クローバーには四つ葉の苗というものもあるそうなので、近くを探せばもっとあったかもしれません。五つ葉、六つ葉というものもあるそうですよ。帰りはちょっと幸せな気分でした。ただ、その日も次の日も特に幸せな出来事は起きませんでした。(T.K)